



2018年4月27日

スタッフサービス・エンジニアリング

京商のラジコンカーレース「KYOSHO CUP 2018」に協賛！

技術者・ITエンジニアの人材派遣をおこなうスタッフサービス・エンジニアリング（株式会社スタッフサービス エンジニアリング事業本部、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阪本 耕治、以下「SSE」）は、京商株式会社（本社：神奈川県厚木市、代表取締役社長：渡邊 克美、以下「京商」）が主催するラジコンカーレース「KYOSHO CUP 2018」に協賛することになりましたので、お知らせいたします。

■「KYOSHO CUP」について

「KYOSHO CUP」は、25年目を迎えるラジオコントロールモデルのレース。電動カー、エンジンカー日本最大級クラスで全国6ブロックの地区予選大会を実施しています。各クラスでは、初心者から上級者までが参加できるクラスを準備、チーム戦あり、個人戦あり個々のクラスで参加選手に楽しんでいただけるレースです。

■スタッフサービス・エンジニアリングとのつながり

SSEは、約9000名のエンジニアが所属。子どもの頃に遊んだラジコンがきっかけでエンジニアを目指したという方や今もラジコンが趣味という方も多く、「KYOSHO CUP」には2016ファイナルチャンピオンシップ以降、協賛を続けております。幅広く、たくさんの方々にラジコンの楽しさや魅力を知ってもらいたいという、「KYOSHO CUP」の理念に賛同。少子化や理系離れ等を背景に構造的なエンジニア不足が叫ばれるなか、未来のエンジニアを育むCSR活動の一環として、2018年度も引き続き「KYOSHO CUP」を応援することを決定いたしました。SSEは今後も、「未経験だがエンジニア職に挑戦したい」「培ったキャリアを新しい場で活かしたい」「希望する分野のメーカーに転職したい」といった様々なニーズに応え、エンジニアという付加価値の高い人材の育成、創出を通じて、日本のものづくりへの貢献を果たしてまいります。

■京商について

社名：京商株式会社

所在地：神奈川県厚木市船子153

ホームページ：<http://kyosho.com>

1963年創業。神奈川県厚木市を本拠地とし、国内のみならずグローバルなニーズに対応する老舗模型メーカー。クルマ／飛行機／ドローン／ボート／ヨットなどを網羅した世界で唯一ともいえる陸・海・空のラインナップを誇るラジオコントロールカーと、再現性が高く精緻なディテールが魅力の高級ミニチュアカーを製造・販売。“『あそびにマジメ』に。『夢に正直』に。”を企業理念に、その時代に合ったイノベティブなプロダクトの実現を追求しています。



参考

■スタッフサービス・エンジニアリング 概要

社名：株式会社スタッフサービス エンジニアリング事業本部

本部：東京都千代田区神田練堀町85 JEBL秋葉原スクエア

事業内容：技術者・ITエンジニア領域における人材派遣・紹介予定派遣

対応地域：全国33拠点（2018年4月現在）

札幌・仙台・山形・茨城（水戸・つくば）宇都宮・高崎・さいたま・千葉・東京（秋葉原・新宿・立川）・
神奈川（横浜・平塚・厚木）・金沢・松本・静岡（沼津・浜松）・愛知（豊田・名古屋）・三重・滋賀・
京都・大阪・兵庫（神戸・姫路）・奈良・岡山・広島・福岡・長崎・熊本

就業スタッフ数：9,040人（2018年4月現在）

ホームページ：<http://www.staffservice-engineering.jp/>

【報道関係者様 お問い合わせ先】

京商株式会社 グローバルマーケティング
TEL：046-229-1508

株式会社スタッフサービス・ホールディングス 広報部 長谷川
TEL：03-5209-7177